

3 地域別景観特性及び課題

■景観特性の整理の基本的考え方

地域全体の景観構造を明らかにし景観エリア毎の特性を整理する。

地域景観は、多岐にわたる要素で構成されており、景観を構成する要素の抽出や客観的整理の視点をもって行う必要があることから、地域を代表する景観要素及びそれに準じる景観要素として、以下に示す抽出項目に絞り整理する。なお、市町村アンケートの中での市町村の意向に配慮する。

① 地域全体の景観構造を整理する視点

「道路や鉄道沿線」「地域のビューポイント」からの「地域を代表する景観」

② 景観エリア毎の視点

観光スポット等の景観要素を視点場として「地域の特徴的な景観」

③ 客観的整理の視点

一般に人が景観に求める共通の価値観、イメージである「調和と違和感」「開放感と閉鎖感」「自然的と人工的」「安心・安定感と危険・威圧感」「豊かと殺風景」など景観分析に使用される表現とし定性的な整理を行う。

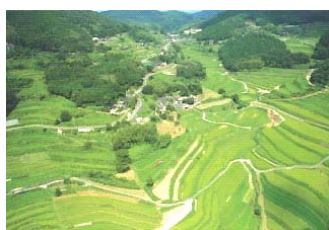
■課題整理の基本的考え方

① 景観特性の整理で示した地域景観構造と景観構成要素について、保全措置がすでにとられているものは、美しさや快適さの向上など景観の質を高めるために必要な課題を示す。

② 保全措置がとられていないもので、かつ景観の構成上重要であると考えられる地域の優れた自然景観や身近な自然景観、町並み等の保全・育成・創出について必要となる課題を示す。



【地域を代表する景観】



【地域の特徴的な景観】

【地域別景観特性の抽出項目】

抽出項目	景観構成要素	内 容
■ 主な自然環境	①自然百選	特に優れた自然や動植物などについて「おかやまの自然百選」選定委員会により決定されたもの
	②自然公園等	自然公園法（昭和 32 年法律第 161 号）及び岡山県立自然公園条例（昭和 48 年岡山県条例第 34 号）により指定された国立・国定公園、県立自然公園、中国自然歩道
■ 主な公共施設	①道路・鉄道	高速道路、一般国道、県道等とすべての鉄道
	②河川・ダム等	岡山県環境白書に示された主な河川及びダム等
	③美しい森づくり拠点等	「美しい森」を選定し、人々が身近な森に親しみ、森の役割や重要性を体感しながら、地域の景観に適した森を造り上げていく運動の拠点
■ 主な既存事業 指定地域	①背景保全地区	優れた景観を有する施設等の背景を保全するため、景観条例に基づき知事が指定した地区
	②景観モデル地区	県民の誇りとなる景観を有する地域等、景観条例に基づき知事が指定した地区
	③ふるさと村	古来の優れた風物や、茅葺き屋根等が残る農村集落等の保存・復元整備の促進を図る地区
	④町並み保存地区	歴史の息づく町並みや史跡等を町づくりの中に生かしながら保存・修復整備の促進を図る地区として県が指定した地区
	⑤都市計画 用途地域	都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）による用途地域
	⑥日本の棚田百選認定地区	農林水産省（平成 11 年）による「日本の棚田百選」として、営農が行われ、地域活性化に熱心な中山間地域の棚田から選定された地区